

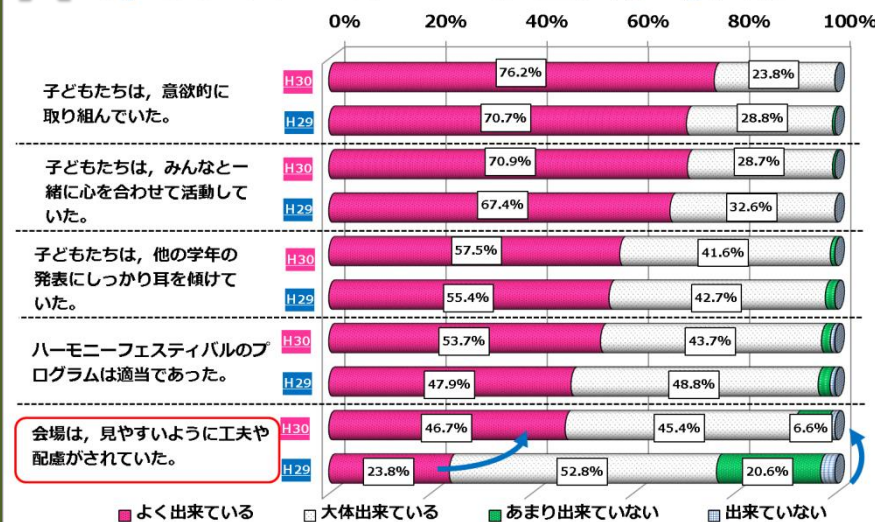
# 下京雅学校だより

フェスティバル総括号  
～SHIMOGYO-MIYABI News Letter～

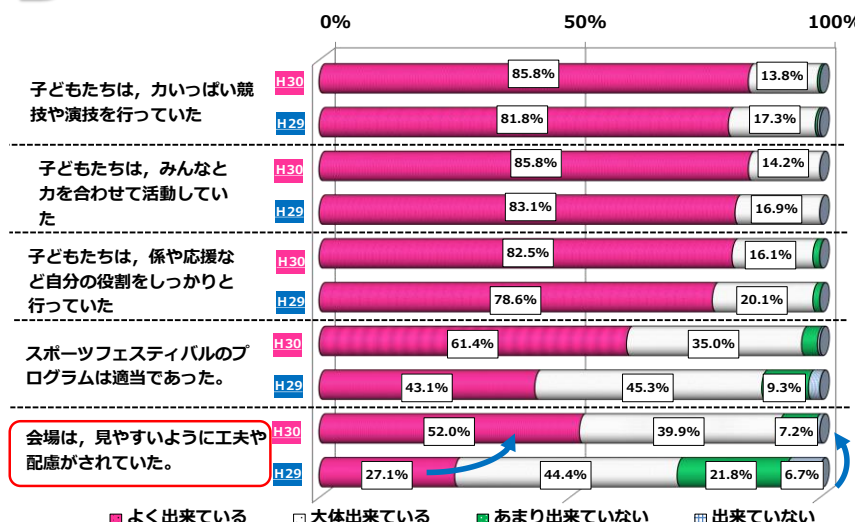
平素は、本校教育にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。  
さて、統合して二年が過ぎようとしております。今年度の下京雅五大フェスティバルは、昨年度、皆様方からいただいたご意見をもとに、修正を加えながら進めてまいりました。今回の学校だよりは、【フェスティバル総括号】と題して、アンケートの集計結果とその考察についてお知らせいたします。



## A 6/30 ハーモニー フェスティバル



## B 10/3 スポーツ フェスティバル



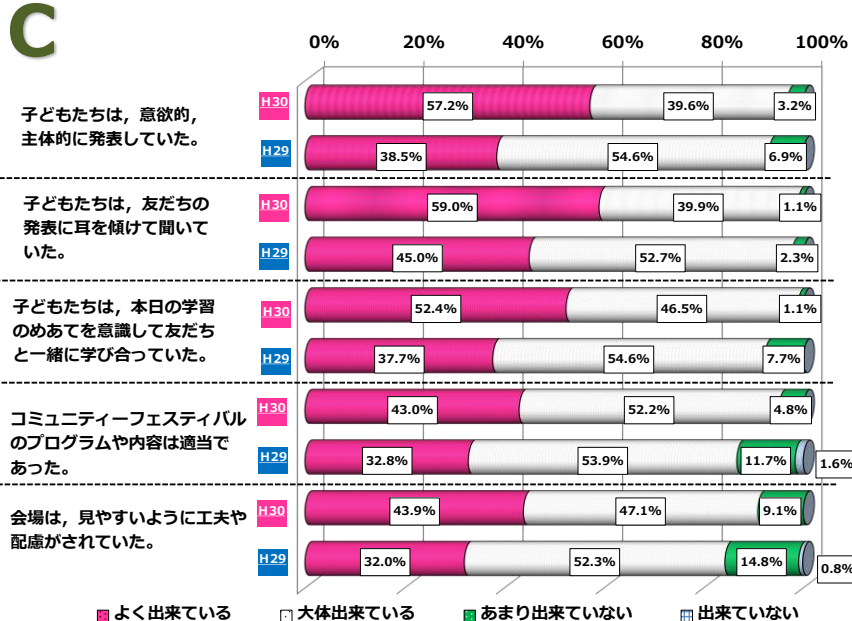
## 子どもたちの姿への評価について

「子どもたちが意欲的、主体的な姿で取り組んでいたか」また、「みんなと力を合わせて」や「他の子の発表に耳を傾けていた」などの友達との関わりを問うものについても、肯定的な意見をいただきました。このようなことから、子どもたちの姿に対しては、おおむね満足していただけているのではないかと考えています。昨年度、始まった五大フェスティバル。今年度は、全校共通の振り返りシートを使いながら、フェスティバルごとにめあてを立て、振り返りを行うようにしました。そうすることで、フェスティバルがつながり、見通しをもちながら進めていくことができるようになったと考えています。また、当日までの子どもたちの姿を、ホームページで発信するようにしました。フェスティバルまでの過程を大切にしながら、さらによりフェスティバルを目指します。

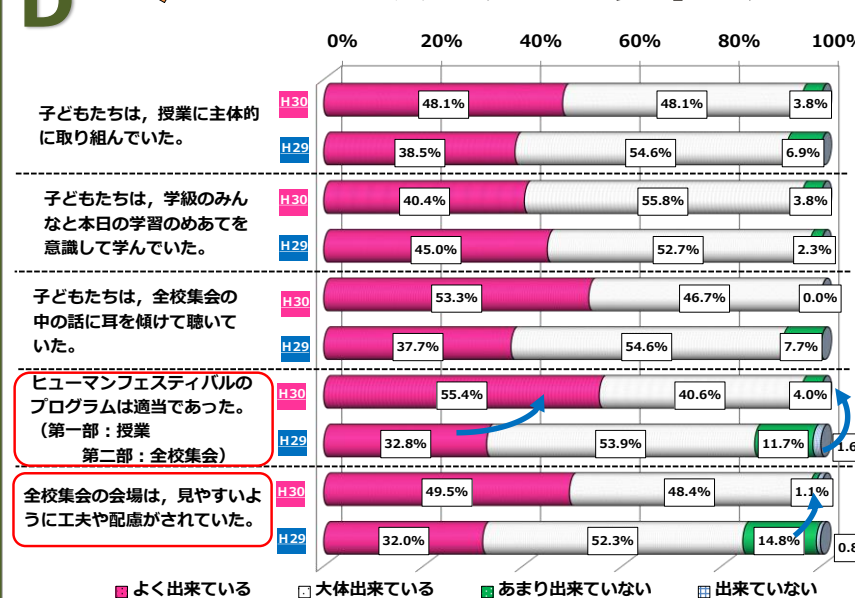
### <自由記述の抜粋>

- A:「どの学年の演奏も、練習の成果が出ていました。来年が楽しみです。」  
B:「息のあった演技に心を打たれました。特に5.6年生の演技が素晴らしかったです。」  
C:「子どもたちの発表内容が非常に内容豊かで、考えさせられるものが多かったです。」  
D:「子どもたちが島田選手を必死に応援する姿にスポーツの魅力を感じた。」  
E:「一つとして同じものがなく、それぞれの思いがストレートに伝わってきた。」

## C 10/30 コミュニティー フェスティバル



## D 12/3 ヒューマン フェスティバル



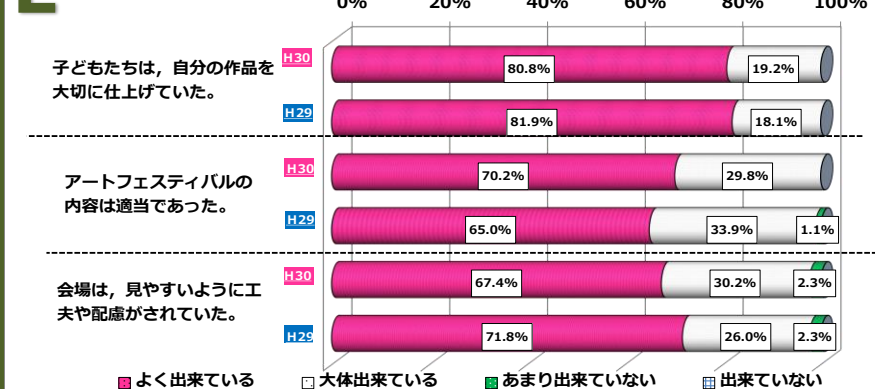
## フェスティバルの内容、会場の工夫について

昨年度、会場の工夫について、多くのご意見をいただいていた。特に、AやBについては、「あまり出来ていない」「出来ていない」と否定的に回答した割合が20%と高く、課題でした。今年度は、観覧席の拡充や入れ替え、発表場所の変更など、積極的に改善を図りました。その結果、保護者の皆様から、肯定的な回答を多くいただくことができました。内容についても、BやDにおいて、「よく出来ている」と回答した割合が、昨年度より約20%増加し、好評をいただくことができました。このような結果に満足せず、常に保護者の皆様の声に耳を傾けながら、よりよいフェスティバルの開催に全力を尽くしてまいります。

### <自由記述の抜粋>

- A:「舞台の向きが変わり、昨年度より見やすい会場となっていてうれしかった。」  
B:「演技の時に、観覧席を開放していただき、ありがたかったです。」  
C:「ボードを使っの発表が素晴らしい。探究力の育成につながる。」  
D:「パラバドミントンを初めて見た。迫力ある試合に驚いた。東京パラリンピックでも見てみたい。」  
E:「自分の子の作品以外にもじっくり見ることができました。とても楽しかったです。」

## E 2/20~22 アートフェスティバル



## <平成30年度 フェスティバル日程>

- ハーモニーフェスティバル: 6/30 (土)
- スポーツフェスティバル: 10/3 (水) [9/29が延期]
- コミュニティフェスティバル: 10/30 (火)
- ヒューマンフェスティバル: 12/3 (月)
- アートフェスティバル: 2/20 (水) ~22 (金)

## <2019年度 フェスティバル日程>

- |     |                      |               |
|-----|----------------------|---------------|
| 第1回 | 2019年6月30日(日)        | ハーモニーフェスティバル  |
| 第2回 | 2019年10月19日(土)       | スポーツフェスティバル   |
| 第3回 | 2019年12月2日(月)        | ヒューマンフェスティバル  |
| 第4回 | 2020年1月29日(水)        | コミュニティフェスティバル |
| 第5回 | 2020年2月19日(水)~21日(金) | アートフェスティバル    |

## 次年度へ向けて

☆今年度いただいた多くのご意見を受けて、来年度ぜひ実現させていきたいこと

### 取組の発信

### 【過程の発信】

下京雅五大フェスティバルに向けて、日々取り組む子どもたちの姿をホームページや学校だより等で積極的に発信。当日に至るまでの過程を当日の姿に重ね合わせて参観していただくことで、子どもたちをより肯定的に参観していただくことができるのではないかと。

みんなで  
創る  
下京雅五大  
フェスティバル

【各フェスティバルにおいて、保護者や地域の方々を巻き込む】

フェスティバルの意味を、「人が集まる・参加する」という意味でとらえ、子どもたちとともに、大人も一緒にフェスティバルに参加できないか。そのような内容を検討し、その実現を図る。